

くすりのしおり

内服剤

2018年12月作成

薬には効果（ベネフィット）だけでなく副作用（リスク）があります。副作用をなるべく抑え、効果を最大限に引き出すことが大切です。そのために、この薬を使用される患者さんの理解と協力が必要です。

商品名：ベタメタゾン散0.1%「フソー」

主成分：ベタメタゾン (Betamethasone)

剤形：白色の散剤

シート記載：



この薬の作用と効果について

体内で作られる副腎皮質ホルモンと似た作用を持ち、抗炎症、抗アレルギー作用を示します。

通常、気管支喘息、リウマチなど内科・小児科、外科ほか広範な病気の治療に用いられます。

次のような方は使う前に必ず担当の医師と薬剤師に伝えてください。

- ・以前に薬を使用して、かゆみ、発疹などのアレルギー症状が出たことがある。感染症、全身の真菌症、消化性潰瘍、精神病、結核、単純疱疹性角膜炎、後囊白内障、緑内障、高血圧、電解質異常、血栓症、最近の内臓手術、急性心筋梗塞がある。
- ・妊娠または授乳中
- ・他に薬などを使っている（お互いに作用を強めたり、弱めたりする可能性もありますので、他に使用中の一般用医薬品や食品も含めて注意してください）。

用法・用量（この薬の使い方）

- ・あなたの用法・用量は（：医療担当者記入）
- ・通常、成人は1日0.5～8g（主成分として0.5～8mg）を1日1～4回に分けて服用しますが、年齢・症状により適宜増減されます。必ず指示された服用方法に従ってください。
- ・飲み忘れた場合は、気がついたときにできるだけ早く1回分を飲んでください。ただし、午後遅く気がついた時は医師または薬剤師に相談してください。絶対に2回分を一度に飲んではいけません。
- ・誤って多く飲んだ場合は医師または薬剤師に相談してください。
- ・医師の指示なしに、自分の判断で飲むのを止めないでください。急に薬を中止すると不都合な症状があらわれることがあります。

生活上の注意

- ・水痘または麻疹に感染しないように注意し、感染が疑われる場合には直ちに受診してください。

この薬を使ったあと気をつけていただくこと（副作用）

主な副作用として、発疹、満月様顔貌、不眠、頭痛、めまい、吐き気・嘔吐、食欲不振、下痢、口渇、疲労感、多毛、脱毛、色素沈着、体重増加などが報告されています。このような症状に気づいたら、担当の医師または薬剤師に相談してください。

まれに下記のような症状があらわれ、[]内に示した副作用の初期症状である可能性があります。

このような場合には、使用をやめて、すぐに医師の診療を受けてください。

- ・風邪のような症状、倦怠感、発熱 [誘発感染症、感染症の増悪]
- ・全身倦怠感、食欲不振、口渇 [続発性副腎皮質機能不全、糖尿病]
- ・吐き気、下血、激しい腹痛 [消化管潰瘍、消化管穿孔、膵炎]
- ・気分が変わりやすい、やる気がしない、眠りが浅い [精神変調、うつ状態、痙攣]
- ・関節の痛み、筋肉のこわばり [骨粗鬆症、大腿骨および上腕骨などの骨頭無菌性壊死、ミオパチー]

以上の副作用はすべてを記載したものではありません。上記以外でも気になる症状が出た場合は、医師または薬剤師に相談してください。

保管方法 その他

- ・乳幼児、小児の手の届かないところで、直射日光、高温、湿気を避けて保管してください。
- ・薬が残った場合、保管しないで廃棄してください。
- ・生ワクチンの接種を受ける時は、必ず医師に相談してください。

医療担当者記入欄

年 月 日

より詳細な情報を望まれる場合は、担当の医師または薬剤師におたずねください。また、「患者向医薬品ガイド」、医療専門家向けの「添付文書情報」が医薬品医療機器総合機構のホームページに掲載されています。